

12月19日「米国・カナダ産牛肉等への対応についての説明会」アンケート集計表

(名古屋会場)

出席人数: 145 有効回答: 81 回答率: 56%

問1 あなたはどのような立場で参加しましたか。

	1 消費者団体	2 食品関連事業者(団体を含む)	3 生産者(団体を含む)	4 主婦	5 学生	6 無職	7 地方自治体職員	8 国家公務員	9 その他	* 未記入
問1	10	28	5	1	1	0	23	10	2	1
9	岡崎市学校給食協会・通関業者									

問2 本日の説明会の開催を、どのような方法で知りましたか。

	1 厚生労働省・農林水産省のHP(報道発表資料)、配布物	2 厚生局・農政局のHP、配布物	3 農政事務所のHP、配布物	4 その他の行政機関のHP、配布物	5 メールマガジン	6 新聞、雑誌等	7 所属団体からの連絡	8 その他	* 未記入
問2	26	15	8	4	2	1	27	3	0
8	東海農政局からの案内・厚労省からのFAX								

問3 説明についておたずねします。

問3-1 説明内容について理解できましたか。

	1 理解できた	2 おおむね理解できた	3 どちらでもない	4 あまり理解できなかった	5 理解できなかった	* 未記入
問3-1	18	51	10	2	0	0

問3-2 提示したスライド資料の内容はわかりやすかったですか。^う

	1 わかりやすかった	2 おおむねわかりやすかった	3 どちらでもない	4 ややわかりにくかった	5 わかりにくかった	* 未記入
問3-2	18	45	13	4	1	0

問3-3 説明者の説明内容はわかりやすかったですか。

	1 わかりやすかった	2 おおむねわかりやすかった	3 どちらでもない	4 ややわかりにくかった	5 わかりにくかった	* 未記入
問3-3	15	43	12	9	1	1

問3-4 質問に対する行政からの説明はわかりやすかったですか。

	1 わかりやすかった	2 おおむねわかりやすかった	3 どちらでもない	4 ややわかりにくかった	5 わかりにくかった	* 未記入
問3-4	7	34	24	12	3	1

問3-5 質疑の時間は十分でしたか。

	1 長かった	2 やや長かった	3 ちょうど良かった	4 やや短かった	5 短かった	* 未記入
問3-5	0	2	62	8	2	7

問3-6 会場の広さは十分でしたか。

	1 広すぎた	2 やや広すぎた	3 ちょうど良かった	4 やや狭かった	5 狭かった	* 未記入
問3-6	0	0	22	36	19	4

問3-7 説明者の声はよく聞こえましたか。

	1 聞こえた	2 おおむね聞こえた	3 あまり聞こえなかった	4 聞こえなかった	* 未記入
問3-7	39	34	4	1	3

問4 説明会を開催したことを評価しますか。

	1 評価する	2 おおむね評価する	3 どちらでもない	4 あまり評価しない	5 評価しない	* 未記入
問4	27	36	11	1	1	5

問5 日頃からご関心の高いものについて、3つまでご回答下さい。

	1 残留農薬	2 食品添加物	3 動物用抗菌性物質(いわゆる抗生物質等)	4 環境からの汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ダイオキシン類等)	5 天然毒素(カビ毒等)	6 加工中に生成する汚染物質(アクリルアミド等)	7 家畜の病気(BSE、鳥インフルエンザ等)	8 有害微生物(病原性大腸菌、サルモネラ菌等)	9 たばこ	10 食品表示	11 トレーサビリティー	12 その他	* 未記入
問5	20	24	21	17	5	2	49	8	4	31	18	4	10
12	GMO・複合汚染・硝酸塩について・ポジティブリスト												

問6 本日の「米国・カナダ産牛肉等への対応についての説明会」の感想、その他運営などで、何かお気づきの点や感じたことがございましたらご記入下さい。

問6	<p>1. 輸入の再開(実施)は、消費者感情を考え、全ての説明会の終了後から開始すべきでないのか。消費者のことを考えているようには思えない。</p> <p>2. 今回の輸入再開は、日本向け輸出プログラムを完全履行が必須条件であることから、日本側の要望が優先されるべきと考える。このことから、日本による抜き打ち査察も可能とすべきである。説明会では「外国であり難い」と言った弱線の回答であった。また、処理施設における検査員による生体検査、検査官による月令確認等々適時、日本からの監視が当分の間必要でないか。</p> <p>3. 今後2ヶ月以上は緩和することがあれば、全頭検査の義務付けを。</p> <p>4. 牛への飼料規制を日本並みにするよう要請すべきである。</p> <p>5. 国内販売の表示にかかる監視を十分にお願します。</p> <p>6. 輸入再開後の色々な情報を公表して下さい。</p> <p>安全は証明するもの。安心は広めるものですね？<国際基準30ヶ月齢以下>を食品安全委員会、日本人が科学的に証明・リスク評価して頂ければ、すべてがスッキリするのですが、早々お願い致します。輸入条件を緩和するのは、その結果で判断するのが筋と思うのですけど。</p> <p>日本政府の対応は、国民の生命を米国に丸投げをしたものと思えてしまいます。せめて、私達が判断できるように、表示はしっかり正しいものをつけられるように、国の責任を果たしてほしい。加工品はもちろん、外食産業も、私達はやって当然と思う。</p> <p>政府・国が行政をする上で、非常に広報活動が下手である。マスコミ(新聞・雑誌など、特にTV報道)を使った啓蒙活動を積極的に行ってほしい。一般消費者に対する説明を、私たち小売業のものが行っている現状はおかしい。間違った知識(TVの受け売り)で洗脳された消費者が大変多いです。</p> <p>①人は食べなければ生きていけない。②たけど、100%安全な食品は存在しない。③「農」の現場までの距離・時間がますます遠くなっており、『情報』が非常に大事になってきている(食品表示を含む)。④消費者が判断するためには、『情報』を正しく速く提供される必要がある。⑤生産者・流通業者ではなく、消費者に視点をおいた農政をすすめて下さい。⑥参加者の多くが、食品(食肉)に関するビジネスに従事している人が多かった。会社より行っていいと言われた人が多いのか、眠っている人が多かった。これではダメだ。11/21(月)の意見交換会の方が熱心な参加者が多かった。</p> <p>資料を読むだけなら、FAXで充分です。</p> <p>異常プリオンがBSEの原因であるなら、国際基準である30ヶ月までSRMを確実に除去させ、輸入許可させたらどうですか。</p> <p>参加者数は事前に把握できていたと思います。そこにマスコミも入って…。机がほしかったです。</p> <p>会場が狭く、メモ取りがやりにくい。平面会場のため、スクリーンが見にくい(会場設定の配慮)。</p> <p>本当に米国・カナダ産牛肉の輸入について問題がないのかを、もう少し調査することが必要であるのではないかと、試験的な輸入等を行うことにより、輸入から消費まで確信が持てることを確認後、輸入再開して欲しい。</p> <p>アメリカやカナダ産牛を用いて、国内で製造される食品の表示について、ガイドライン等を作っていただきたいです。</p> <p>スライドの内容の重複が多い。</p> <p>今日は、初めてBSE関連についての説明会に出席させていただきました。この様な機会をより多く設けていただき、国民の関心・理解を深めていただけたら、ありがたいです。</p> <p>検疫所でも輸入食肉にSRMが付着しているかと畜場でやっているようにふきとり検査すべき(エライザGRAP)。その方が国民は納得すると思う。</p> <p>もう輸入牛が日本に入ってきていると報道されてからでは、アリバイ作りのため？と勘ぐりたくなります。あまりに急な流れではないでしょうか。消費者はただびくりして見ているだけといった感じです。</p> <p>食品安全委員会、またはリスク管理機関構成員の出席が必要と思う。責任ある返答が期待できると思われるから。</p> <p>質問者も固定してきた。解答も親切で良かった。</p> <p>アメリカに対する査察等、監視の徹底をお願いします。</p> <p>資料について、もう少し解りやすい資料が欲しかった。</p> <p>マスコミ等を通じ、正しい情報を国民が得られるよう努力して下さい。</p> <p>リスク管理を、厚労省、農水省で行うことになるのですが、厚・農省が行うのではなく、米・カナダ政府が行って事を確認することが役目になっている事が分かりました。</p> <p>表示をしっかりと欲しい(消費者として、選ぶ権利があり、見極めたいです)。</p> <p>このような一般向けの説明会が開催されることに感謝したい。できれば、今後も定期的な開催をお願いしたい。</p> <p>対応がほぼ決まった後で、リスクコミュニケーション(の様な場)を設定するということはいかがなものかと思えます。</p> <p>輸入が決定される前に、このような説明会の機会を多くとるべき。主催者であるにもかかわらず、応答者のみに動物を用意するのはいかがなものか。</p> <p>輸入時の検査について、書類審査が主体になりすぎているように感じました。全量検査は不可能とは思いますが、検査を増やすことで安心を確保することが大切だと思います。</p> <p>輸入食品の中で、肉が一番気になります。主婦は表示をよく見て買いますので、安心でないものは買わないようにしています。</p>
----	--